

収支予算書に係る注記

1 令和6年度における短期借入金限度額、10,000千円以内とする。

2 債務負担額

OA機及び車両のリース契約に基づく債務負担額は下記の通り

リース物件	数量	債務額(税込)		契約日	満了日
		月額	年額		
車両「長崎480こ6070」	1台	15,400	184,800	令和6年4月1日	令和8年3月31日
車両「長崎480こ6073」	1台	16,390	196,680	令和6年4月1日	令和8年3月31日
車両「長崎480こ7331」	1台	15,730	31,460	令和3年6月20日	令和6年6月19日
車両「長崎480こ9727」	1台	35,856	35,856	平成30年5月24日	令和6年5月23日
車両「長崎581ち7014」	1台	25,080	300,960	令和5年4月1日	令和10年3月31日
パソコン液晶	4台	25,410	304,920	令和2年6月1日	令和7年5月31日
コピー機	1台	16,940	203,280	令和4年4月1日	令和9年3月31日

3 事業収入の増加に連動する支出（配分金・材料費支出）に限り、予算額を超えて執行することができる。

4 設備投資の見込みについて

- ・当期中に重要な設備投資(除去又は売却を含む)の有無は理事会で決定する。
- ・運搬車両の老朽化等に伴う処分・取得が必要な時は、理事会で決定する。